



横浜市立永田小学校  
～未来につなげ 笑顔あふれる 永田の輪～

# 学校だより 2月号

令和8年1月30日（家庭数配付）

サイからゾウへ大変身…みんなでよりよい永田小学校をつくっていくゾウ！

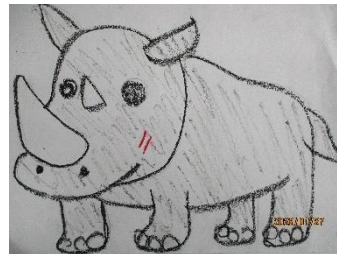
副校長 丸山 友洋

朝、時々校門に立って挨拶をすることがあります。いつもこちらから「おはようございます。」と声かけをしているのですが、先日こちらから挨拶をする前に「副校長先生、おはようございます。今日も寒いですね！」と自分から声をかけてくれる子どもが何人かいました。大きな声で挨拶を返してくれる子どもたちにいつも元気をもらっていますが、こちらから声をかける前に進んで挨拶をしてもらえると、寒さもふきとぶくらいとても温かい気持ちになり、いつも以上にパワーをもらえた気がしました。

永田小学校では、児童運営委員会の子どもたちが朝校門に立って挨拶とハイタッチをする活動を行っています。担当の子どもたちは毎朝みんなより早く登校して準備するのですが、寒い冬の朝でも、嫌な顔一つせず元気に挨拶をしてくれています。「委員会の仕事だから…」とやらされているのではなく、自分たちから進んで活動している様子がうかがわれ、とても気持ちがよいです。先日は、永田中学校の生徒も一緒に挨拶運動を行ってくれました。この地域では「自分から進んで元気な挨拶をする」ことが浸透しているなと感じました。



5月の朝会で「人から『やりなサイ』と言われてやるのと自分から『やるゾウ』とやってやるのとでは、同じことをするときでも、気持ちが変わるよね。永田小学校では、ぜひ『ゾウさん』たちがたくさん増えてほしいです。」という話をしましたが、あれから8カ月、挨拶、運動会などの行事、地域清掃、集会、日常の授業などなど…いろいろな場面で「サイ」から「ゾウ」へと成長していく姿が見られ、とても感動しました。



2026年も、たくさんの「ゾウ」さんたちで協力して、よりよい永田小学校をつくっていただきたいと思います。

## 今月の短歌☆彡

なにごと すす ながた こ きまんまん  
何事も 進んでやるよ 永田の子 やる気満々 サイからゾウへ